
チョコレート

しん太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

チヨコレート

【Nコード】

N1110F

【作者名】

しん太

【あらすじ】

僕はチヨコレート。板チヨコだ。さつき僕を買ったガキが僕を地面へと放り捨てやがった。灼熱の太陽が熱い。

(前書き)

宜しく願います。

僕はチョコレート。板チョコだ。今僕は地面の上で灼熱の太陽に照らされ続けている。

僕の体はすでに四分の一程は溶けてしまった。まさか、地面の上で溶けてなくなることになるなんてな。ハッ。何で僕がここでこんなことになっているか、というと、さっき僕を買ったクソガキが、何故か、一口食べただけで、僕を放り投げやった。おかげでこのザマだ。おいしくなかった？ 違うな。あのガキは、きつと、そういう奴なんだ。何でもかんでもちよつと齧っただけで捨ててしまう、そういう奴なんだ。あなた方も、多分、ご存知だと思うが、僕は人間の食べ物、人間に食べられるために生まれた。元は力カオだが、僕の意識が生まれたのはチョコレートになつてからだ。工場で生まれ、店へと出荷され、人間に買われ、人間の口に入れられ、人間の歯に噛み砕かれ、飲み込まれ、人間の胃の中の胃液によつて消化され、溶けて、人間の栄養分となる。そうして、僕達は、自分の運命を終える。僕も、そうなるはずだった。そうなりたかった。だが、運命というものは、時に、大きく変わった方向へと突き進んでしまうことがある。この僕のように。まさか、人間の歯に齧られるところまで、こぎつけて、こんなことになるなんてな。あのガキがあんな奴だったなんてな。あんなガキに買われるとはな。あんなガキの住んでいる地域の店に出荷されるなんてな。しかし、考えてみれば、こんな目にあつているのは、何も、僕だけじゃないかもしれない。工場で力カオから作られたチョコレートの元である時、鍋をひっくり返されて、それで、ジ・エンドだった、なんて方もいるかもしれない。力カオだった時、チョコレートの元だった時、の記憶なんて僕にはないが、もしかしたら、僕が覚えていないだけで、その時も、僕には意識があつたのかもしれない。もしかしたら、僕は色んな思いを巡らせていたのかもしれない。チョコレートにもなれずに死ん

でいった方達、やはり無念だったのだろうか？、そんな方達のことを考えると、チヨコレートとして生まれることが出来た僕は、それだけで幸運なのだ。きっと。考えてみれば、人間の食べ物として生を終えることが幸福なんて、僕達に勝手に植え付けられた概念であって、僕達の生は僕達の生そのものに意味があつて、僕達が幸福になろうとしさえすれば、どうやっても幸福になるわけで、幸福とは、そんな外部的要因から作られるのではなくて、もっと、僕達の内部的要因から成り立つものではないだろうか。そう考えるとチヨコレートの元として生を終えた方達、チヨコレートには生まれたけど、どうにも不良品で、処分され生を終えた方達、そういった生も人間の胃で終わる生も、まったく同じなのだ。チヨコレートの生なのだ。そして、僕達は、チヨコレートの元として生を終えた方達、チヨコレートには生まれたけど、不良品と判断され、処分され、生を終えた方達、彼等が何を思い、何を考え、どう生き、どう生を終えたか、まったく知らないのだ。大体、何なのだ、チヨコレートは人間の口に入るのが幸せなんて考えは。誰が決めたんだ？ 一体、誰が考えたんだ？ 僕は僕だ。大体、僕の幸せなんて僕が決めるんじゃないのか？ 考えてみれば、僕は別に、人間の口になんて入りたくないぞ。僕のしていることは一体なんだ？ 運命への抵抗か？ それとも自らの幸福への歩みを僕なりに進めているのか？

それにしても熱い……。

あのクソガキめ……。

(後書き)

読んで頂きありがとうございます。
ご感想・ご批評等頂ければ嬉しいです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1110f/>

チョコレート

2010年10月13日03時09分発行